

人造鉱物繊維保温材

正 誤 票

区分	位置	誤	正
本体	6.1.2 a)	幅及び…又は JIS B 7512 に規定する目量 1.0 mm…用いる。	幅及び…又は JIS B 7512 に規定する目量 1 mm…用いる。
	6.8.1	試験片は、次による。ただし、外被材のあるものは、外被材を取り除いたものを試験片とする。	試験片は、次による。
附属書 B	B.3 b)	<u>JIS B 7512…目量が 0.5 mm の鋼製巻尺。</u> なお、… <u>JIS B 7522…目量が 0.5 mm の繊維製巻尺を用いてもよい。</u>	<u>JIS B 7512…目量が 1 mm の鋼製巻尺。</u> なお、… <u>JIS B 7522…目量が 1 mm の繊維製巻尺を用いてもよい。</u>
	B.3 f)	<u>JIS B 7526 に規定する目量が 0.5 mm で長さ 500 mm 以上の鋼製直角定規。</u>	<u>JIS B 7526 に規定する長さ 500 mm 以上の鋼製直角定規。</u>
附属書 JA	JA.3 c)	長さ測定器は、JIS B 7516…目量が 0.1 mm の金属製直尺を用いる。 なお、…調整する。	長さ測定器は、JIS B 7516…目量が 0.5 mm の金属製直尺を用いる。 なお、…調整する。

平成 23 年 10 月 1 日作成